



ホストクラスタの保護を管理します。 ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp
November 17, 2025

目次

ホストクラスタの保護を管理します。	1
保護されているホストクラスタを変更	1
ホストクラスタ保護の監視	1
新しいデータストアまたはホストの追加	1
新しいSnapMirror関係を追加する	2
既存のSnapMirror関係を削除する	2
既存のSnapMirror関係を変更する	3
ホストクラスタの保護の解除	3

ホストクラスタの保護を管理します。

保護されているホストクラスタを変更

保護の変更の一環として次のタスクを実行できます。同じワークフロー内ですべての変更を実行できます。

- 保護対象のクラスタに新しいデータストアまたはホストを追加します。
- 新しいSnapMirror関係を保護設定に追加します。
- 保護設定から既存のSnapMirror関係を削除します。
- 既存のSnapMirror関係を変更します。

ホストクラスタ保護の監視

ホストクラスタ保護のステータスを監視するには、次の手順を実行します。保護されているすべてのホストクラスタを、保護状態、SnapMirror関係、データストア、および対応するSnapMirrorステータスとともに監視できます。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. NetApp ONTAP tools > [保護]>[ホストクラスタ関係]*に移動します。

保護列の下にあるアイコンには、保護のステータスが表示されます。

3. アイコンにカーソルを合わせると、詳細が表示されます。

新しいデータストアまたはホストの追加

新しく追加したデータストアまたはホストを保護するには、次の手順を実行します。vCenterの標準ユーザインターフェイスを使用して、保護対象クラスタに新しいホストを追加したり、ホストクラスタに新しいデータストアを作成したりできます。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. NetApp ONTAP tools > Protection > Host cluster relationships に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して Edit *または
 - b. ホストクラスタを右クリックし、* NetApp ONTAP tools > Protect Cluster *を選択します。
3. vCenterの標準ユーザインターフェイスで作成したデータストアは、unprotectedと表示されます。ユーザインターフェイスのダイアログボックスに、クラスタ内のすべてのデータストアとその保護ステータスが表示されます。完全な保護を有効にするには、*[保護]*ボタンを選択します。
4. 新しいESXiホストを追加した場合は、保護ステータスがPartially protectedと表示されます。SnapMirror設定の下にある省略記号のメニューを選択し、*[編集]*を選択して、新たに追加したESXiホストとの距離を設定します。



タイプが非同期の関係の場合、3番目のサイトのターゲットSVMを同じONTAP toolsインスタンスに追加することはできないため、編集操作はサポートされません。ただし、関係の設定は、ターゲットSVMのシステムマネージャまたはCLIを使用して変更できます。

5. 必要な変更を行ったら、*[保存]*を選択します。
6. 変更は*[クラスタの保護]*ウィンドウで確認できます。

vCenterタスクが作成され、*[最近のタスク]*パネルで進捗状況を追跡できます。

新しいSnapMirror関係を追加する

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. NetApp ONTAP tools > Protection > Host cluster relationships に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して Edit *または
 - b. ホストクラスタを右クリックし、* NetApp ONTAP tools > Protect Cluster *を選択します。
3. [関係の追加]*を選択します。
4. ポリシータイプ「* Asynchronous 」または「 AutomatedFailOverDuplex *」として新しい関係を追加します。
5. [保護]*を選択します。

変更は*[クラスタの保護]*ウィンドウで確認できます。

vCenterタスクが作成され、*[最近のタスク]*パネルで進捗状況を追跡できます。

既存のSnapMirror関係を削除する

非同期SnapMirror関係を削除するには、ONTAP tools for VMware vSphereで、セカンダリサイトのSVMまたはクラスタをストレージバックエンドとして追加する必要があります。SnapMirror関係をすべて削除することはできません。関係を削除すると、ONTAPクラスタの対応する関係も削除されます。AutomatedFailOverDuplex SnapMirror関係を削除すると、デスティネーションのデータストアのマッピングが解除され、整合グループ、LUN、ボリューム、およびigroupがデスティネーションONTAPクラスタから削除されます。

関係を削除すると、セカンダリサイトで再スキャンがトリガーされ、マッピングされていないLUNがアクティブパスとしてホストから削除されます。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. NetApp ONTAP tools > Protection > Host cluster relationships に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して Edit *または
 - b. ホストクラスタを右クリックし、* NetApp ONTAP tools > Protect Cluster *を選択します。
3. SnapMirror設定の下にある省略記号メニューを選択し、*削除*を選択します。

vCenterタスクが作成され、*[最近のタスク]*パネルで進捗状況を追跡できます。

既存のSnapMirror関係を変更する

非同期SnapMirror関係を変更するには、ONTAP tools for VMware vSphereで、セカンダリサイトのSVMまたはクラスタをストレージバックエンドとして追加する必要があります。AutomatedFailOverDuplex SnapMirror関係の場合は、均一な構成の場合はホストプロキシミティを変更し、不均一な構成の場合はホストアクセスを変更できます。AsynchronousポリシータイプとAutomatedFailOverDuplexポリシータイプを入れ替えることはできません。クラスタで新たに検出されたホストに近接またはアクセスを設定できます。



既存の非同期SnapMirror関係を編集することはできません。

手順

1. vSphere Clientにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. NetApp ONTAP tools > Protection > Host cluster relationships に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して Edit *または
 - b. ホストクラスタを右クリックし、* NetApp ONTAP tools > Protect Cluster *を選択します。
3. ポリシータイプとしてAutomatedFailOverDuplexが選択されている場合は、ホストプロキシミティまたはホストアクセスの詳細を追加します。
4. [保護]*ボタンを選択します。

vCenterタスクが作成され、*[最近のタスク]*パネルで進捗状況を追跡できます。

ホストクラスタの保護の解除

ホストクラスタの保護を解除すると、データストアの保護は解除されます。

手順

1. 保護されているホストクラスタを表示するには、* NetApp ONTAP tools > Protection > Host cluster relationships *に移動します。

このページでは、保護されているホストクラスタを、保護状態、SnapMirror関係、および対応するSnapMirrorステータスとともに監視できます。

2. ウィンドウで、クラスタに対する省略記号メニューを選択し、[保護の削除]*を選択します。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。